

2026スポーツ少年団小学生・中学生大会申合せ事項

高知県空手道連盟

組手競技

種 別		競技時間	得点	メン ホー	拳サポーター	ボディープ ロテクター	セーフティーカップ	インステップガード・シンガード
小学生	男子	1 分	6 P 差	Ⅵ以上	小学生用赤・青リバーシブル	着 装	小 3 以上は着装 (男子のみ)	着 装
	女子							
中学生	男子	1 分 3 0 秒	6 P 差	Ⅵ以上	赤・青	着 装	着 装 (男子のみ)	着 装
	女子							

- 1、 防具は全て各自で用意し、（公財）全日本空手道連盟（JKF）承認であること。高体連仕様の防具は不可。
ただし、足防具については、全空連マークと高体連マークの両方が入っている2022年度新製品は使用可とする。
- 2、 試合用赤青帯（JKFマーク付き）は、各自で用意する。
- 3、 小学3年生以上の男子は必ずセーフティーカップを着装すること。（1・2年生男子は監督の責任で判断する）
- 4、 小学生・中学生ともに手技による上段への得点距離は5cm以内とし、接触は許されない。足技に関しては10cm以内とする。中学生の上段への足技はスキンタッチが認められるが、小学生はスキンタッチも認められない。
小学生は、足払い・倒し技も禁止とする。
- 5、 団体組手競技は3人制で行い、2名でも参加可能とする。中学生は、登録された選手のオーダー変更は回戦ごとに自由とする。対戦するチームが双方2名の場合は、オーダーは先詰めとなる。
- 6、 テンカウントルールを適用する。

形競技（フラッグ+得点方式）

5名以下の場合

	順位決定戦（得点）
小学生	全空連基本形
中学生	全空連第1および第2指定形

6名以上の場合

小学生	①予選ラウンド（フラッグ）	②決勝ラウンド4名（得点）
	ゲキサイ 第1、第2 ヘイアン 初段 ～ 五段 ピンアン 初段 ～ 五段 ※同じ形を繰返し演武可	第1指定形 第2指定形 または①でまだ演武していない基本形

中学生	①予選ラウンド（フラッグ）		②決勝ラウンド4名（得点）
	1、2回戦	3回戦以降	
	第1指定形 ※同じ形を繰返し演武可	第2指定形 ※同じ形を繰返し演武可	得意形 ①で使用した形も演武可

- 1、 小学生・中学生ともに予選ラウンドはフラッグ方式とし、2名同時演武。（笛の合図で開始）
決勝ラウンド及び順位決定戦は得点方式とし、1名ずつ演武を行なう。
- 2、 同点の場合は、①有効点のうち最低点の高い競技者の勝ち、②有効点のうち最高点の高い競技者の勝ち、
③それでも同点の場合は再演武とする。
再演武の形は、同じ形でも良い。形を変える場合はその回戦で認められた形とする。
- 3、 参加人数が5名以下の場合は、順位決定戦により1度の演武（得点方式）により順位を決定する。
- 4、 団体形競技は個人戦に準ずる。
- 5、 小学1年生（団体形については低学年）については、1つの形で決勝までいけるものとする。

（その他）

- 1、 監督・コーチの服装は、全空連ジャージ（新旧）又は、胸に団体名を明記した白の空手衣とする。
- 2、 監督・コーチはIDカードを身につけること。IDは受付時に配布。大会終了後は本部に返却して下さい。
- 3、 監督・コーチは、参加申込書の団体名の下に名前を明記する事。